
カエル！ジャパン通信 Vol.205 令和5年3月10日

発行：内閣府 仕事と生活の調和推進室

<<<今号の目次>>>

1. 取組紹介 仕事もプライベートも充実できる環境を自分たちで開拓する
株式会社トライバルメディアハウス

2. 最新情報

《地方公共団体等の動き》 12件

■□■ 1. 取組紹介 ■□■

仕事もプライベートも充実できる環境を自分たちで開拓する

会社名 株式会社トライバルメディアハウス

事業内容 デジタルマーケティング事業

本社所在地 東京都中央区

社員数 125名 ※2023年2月時点。

福利厚生制度があるのはわかっているが、上手く利用できていないという課題は多く聞かれます。今回ご紹介するトライバルメディアハウス社をはじめとするIT業界では、制度を利用して休暇を取っていても急な呼び出し等で十分に休めないことも珍しくありません。そのような中、同社においては、オンとオフのメリハリをつけやすい制度を促進し、社員が取得しやすいよう工夫も行っていきます。具体的な制度内容について広報に伺いました。

◆遊びも仕事も全力で取り組む

当社のワーク・ライフ・バランスは、代表 池田が大切にしている「ワークライフミックス」という価値観が取組や制度のベースになっています。遊びも仕事も全力で取り組んでこそ、一流のマーケターを目指せると考えており、業務（ワーク）の支援だけではなくライフの面も支援していきたいという思いがあるため、いろいろな制度を設けています。以下、いくつかの事例を紹介します。

◆ユニークな制度でモチベーション向上へ

【サシのみ制度】

社内スタッフ同士の1対1での飲み会に、ひとり5,000円の費用を補助する制度です。社

内コミュニケーションの活性化を目的としています。上司や同期はもちろん、別チームの気になるスタッフを誘うきっかけにもなっています。また、複数人での飲み会では話が分散しがちですが、1対1であればしっかりと時間を取って話し込めることもあり、10年以上続く制度です。現在は新型コロナウイルス感染症防止対策に配慮したうえで運用しています。

【バンジージャンプ／パラグライダー支援制度】

「人生観が変わるほどの非日常体験を通して新たな発想や革新的なアイデアを生み出してほしい」という考えから始まった制度です。バンジージャンプ等の体験は、自然豊かな郊外へ赴く必要があるため、制度を利用することで必然的に仕事から離れる時間を持つこととなります。制度設計の裏には、社員には休む時はとことん休んでほしいという代表 池田の思いも込められています。また、社員同士で休みを合わせて一緒にバンジージャンプに行く計画を立てたりと、間接的に休暇取得促進や、スタッフ間でのコミュニケーションを増やすことにも繋がっています。

【バージョンアップ支援金制度】

個々のスキルアップを目的とした制度です。業務に関連する領域で、「もっとこのスキルを伸ばしたい!」という領域の自己啓発を支援することを目的としています。年間上限30万円までの補助を行います。

【浮世離れ休暇】

リフレッシュ休暇（特別休暇）という位置づけで「浮世離れ休暇」を設定しています。5年間働いたスタッフに連続20営業日の特別休暇を付与。リフレッシュするだけでなく、さらなる活躍につなげてもらうための制度です。せっかくの長期休暇なので普段できないような体験をすることを強く推奨しています。体験を通じて獲得した新しい視点を業務に活かしてほしいという思いもあります。弊社のバリューの一つである「仕事も遊びも全振りで行こう」を体現している制度の一つです。

実際に取得した社員の体験談を社内で共有し、会社としても取得を後押ししています。

◆社員の声

○モダンエイジ事業本部 女性 サシ飲み制度を利用

職場ではない場所で、お酒を飲みながらリラックスした状態で同僚と話すことで、仕事のこともプライベートのこともより相手を知ることができ、とても良い機会になっています！
加えて、会社から一部代金を支給してもらえるので、普段よりも少し良いお店をチョイスすることもでき、いいリフレッシュになっています。

○コーポレートデザイン部 女性 バージョンアップ支援金制度を利用

広報業務を担当することになった際、基本知識やセオリー、業界ルールの体系的な学習など広報領域の集中講座を受講し、必要な知識やスキルを身につけるため利用しました。会社の方で費用を負担していただけたので、自己負担では手が届きにくい講座を受講でき、学んだスキルは日々の業務に活かしています。

◆メリハリを大切にした取組を重視

上記のような取組の結果、当社の有給取得率は68.2%（2021年度）です。業界の特性上繁忙期はありますが、有給取得推奨日を設けるといった取組も行っています。今後も、「仕事も遊びも全振りでいこう」のバリューどおり、メリハリのあるカルチャーを目指していきます。

■□■ 2. 最新情報 ■□■

《地方公共団体等の動き》

（各事業の詳細はそれぞれの地方公共団体にお問い合わせください。）

【宮城県】 仙台市

世界防災フォーラム／防災ダボス会議@仙台 2023「防災まちづくりと女性のリーダーシップ 2023」

災害に強いまちづくりには、日頃から女性たちが地域のあらゆる意思決定の場に参画していることが必要です。「仙台防災枠組 2015-2030」に明記された女性のリーダーシップ促進に向けて、女性たちの実践が地域にどのような変化をもたらしてきたかを振り返り、これからの防災まちづくりに向けて成果と課題を共有します。

日時：令和5年2023年3月11日（土）11：20～12：50

場所：仙台国際センター会議棟 大会議室「萩」

定員：110名

参加費：無料

申込方法：申込フォーム ※先着順

<https://www.sendai-1.jp/event/11115.html>

【群馬県】

「男女共同参画の視点から『防災ノート』を作成しました

これまでの災害対応において、様々な意思決定過程への女性の参画が十分確保されず、男女のニーズの違いが配慮されないなどの課題がありました。この課題に対応するため、群馬県女性団体連絡協議会と協働で、男女共同参画の視点を取り入れるための防災リーフレットを作成しました。内閣府が発行したガイドライン等の内容を集約しただけでなく、群馬県の現状を踏まえた内容となっています。市町村や各団体、学校へ配布することで、群馬県の防災対策における男女共同参画を推進することを目的としています。

内容：全8ページ（A4：カラー）

配布先：市町村、自治会、男女共同参画推進団体等（群馬県女性団体連絡協議会、ぐんま女性活躍大応援団登録団体、いきいきGカンパニー認証事業所）

※ダウンロードも可能

<https://www.pref.gunma.jp/site/sankakuse/7680.html>

【埼玉県】

女性リーダー育成講座 成果報告会

With You さいたまでは、「女性リーダー育成講座」を開講しています。この講座は、地域の様々な課題の解決に男女共同参画の視点を持って取り組んでいく地域の女性リーダーを育成するものです。受講生は、幅広い分野の講義を聞くとともに、「貧困」「政治参画」の課題分野から一つを選び、個別にテーマを設定して課題学習に取り組んできました。連続9回講座の最終回に、その学びの成果を「女性の声」として発表します。是非聴きにいらしてください。

日時：令和5年3月11日（土）13：00～16：00（12：45受付開始）

場所：埼玉県男女共同参画推進センター（With You さいたま）セミナー室

定員：30名（申込順）

対象：どなたでも

参加費：無料

申込方法：電話又は電子申請

<https://www.pref.saitama.lg.jp/withyou/event/list/leader04seikahoukoku.html>

【神奈川県】横浜市

「パパ&プレパパのためのトークイベント ～「父」としての自分を今、考える～」

日頃のしくじり話からコロナ下を通して気づいたことまで

コロナ下の3年間は私たちの働き方を見直す機会となりました。在宅ワークやおうち時間の増加は、子育て世代の男性のワークライフバランスにも影響を及ぼしています。働き方のみならず生き方や家族との関わり、生活者としてのスタンスに何か変化はあったでしょうか？育児や家事シェアをがんばったパパも、コロナ下のライフスタイルにとまどっていたパパも、3年間を振り返ってこれからのスタンダードを考えてみませんか？先輩パパでもある講師とのリアルな交流を持ちつつ、当事者目線で語るトークイベントです。

日時：令和5年3月19日（日）10：00～11：30

場所：フォーラム セミナールーム2・3

対象・定員：プレパパから思春期頃の子を持つ父親 20名 ※先着順

参加費：無料

申込方法：電話又はWeb

<https://www.women.city.yokohama.jp/y/event/30314/>

【神奈川県】横浜市

働く女性・働きたい女性のためのマネー&ライフプラン相談

「コロナの影響が長引いて今後の家計状況が心配……」「子育て、親の介護。私の働き方は今のままで大丈夫？」「“103万の壁”ってよく聞くけど、超えるとどうなるの？」

新型コロナウイルス感染症の拡大や物価高の影響などで、仕事がなくなったり、収入が減ったり、予期せぬ支出が増えたりする等、家計にも影響を受けていませんか。気

持ちの余裕をもって生活を送るために今できること、今後やった方がいいことについて、AFP資格をもったファイナンシャルプランナーが御相談に応じます。

日時：令和5年3月22日（水）13：00～16：00

13：00～、14：00～、15：00～（各回50分間の個別相談）

場所：アートフォーラムあざみ野 2階企画室2

定員：女性3人

参加費：無料

申込方法：電話又は来館

<https://www.women.city.yokohama.jp/a/event/26955/>

【新潟県】

[ワークショップ募集します] にいがた女（ひと）と男（ひと）フェスティバル2023 新潟県女性財団では、国の「男女共同参画週間」に合わせて、「にいがた女（ひと）と男（ひと）フェスティバル2023」を開催します。その一環として、県内で活動する団体等によるワークショップ（自主企画イベント）を募集します。この機会に自主企画のワークショップを開催してみませんか？

日時：令和5年6月17日（土）～25日（日）

会場：新潟ユニゾンプラザ

対象：下記の条件を満たしているワークショップ

1. 男女平等社会の形成を推進するという理念にかなうもの
2. 特定の宗教や政党活動に関わらないもの
3. 営利を目的としないもの（参加費の有無は問いません。）
4. 10人以上の参加を見込める事業であること

申込方法：持参、郵送、FAX 又はメール

<https://npwf.jp/%e3%80%90e3%83%af%e3%83%bc%e3%82%af%e3%82%b7%e3%83%a7%e3%83%83%e3%83%97%e5%8b%9f%e9%9b%86%e3%81%97%e3%81%be%e3%81%99%e3%80%82%e3%80%91%e3%80%80%e3%81%ab%e3%81%84%e3%81%8c%e3%81%9f%e5%a5%b3%ef%bc%88-2/>

【静岡県】

おやおこづかい教室

子どもたちにおこづかいの使い方を教えていますか？欲しいもののためにおこづかいを貯めたり、優先順位を考えたり。「こづかいゲームパワーポイント版」でお金の大切さや使う難しさを楽しく体験しましょう。

日時：令和5年4月8日（土）10：00～11：30

場所：浜松労政会館

定員：15組 ※小学校低学年の子どもと保護者、申込先着順

参加費：無料

申込方法：申込フォーム、電話又はFAX

<https://www.azarea-navi.jp/event/202304081s/>

【滋賀県】大津市

おおつパパスクール「はじめよう！我が家の家事シェア」を開催します

大津市では、男性の家事や育児への積極的な参画を応援する「おおつパパスクール」を開催しています。今回は、日本で唯一の家事シェア研究家として全国各地で講演活動をされている三木智有さんをお迎えして、「心地よく家事を助け合うための方法」を

学びます。忙しくても、家事が苦手でも、家族みんなが笑顔で「ただいま！」と帰りたくなる家づくりのヒントを学びましょう！是非御参加ください。

日時：令和5年3月12日（日）10：00～11：30

場所：明日都浜大津4階 ふれあいプラザ ホール

対象：市内在住の未就学児のパパ・プレパパ ※ママも参加も大歓迎！

参加費：無料

定員：先着15組30名程度 ※要申込

申込方法：メール又は電話

<https://www.city.otsu.lg.jp/manabi/jinken/danjo/53519.html>

【大阪府】

●「女性のためのコミュニティスペース」を開設しています！

不安に思うこと、困っていること、誰かに聞いてほしいなと思うこと……どこに相談に行ったらいいのかなということ、どうぞ気軽に話しに来てください。

開催期間・時間：令和5年3月31日（金）まで

火～金：13：00～18：00、土：10：00～18：00、日・祝：10：00～17：00

休館日：平日の月曜

場所：ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）2階

参加費：無料

申込：不要

<https://www.dawn-ogef.jp/archives/2672>

●「ロールモデルに学ぶ！働く女性のキャリアアップ研修」アーカイブ配信のお知らせ

2月7日に開催しました「ロールモデルに学ぶ！働く女性のキャリアアップ研修」について、アーカイブ配信を実施しております！みなさまの仕事へのモチベーションアップや、キャリアを考えるきっかけに、また管理職や人事担当者の方は、自社内におけるロールモデルを養成するきっかけにさせていただけますと幸いです。ぜひ社員の方へご周知いただくとともに、配信期間内にご視聴ください！

※視聴には、事前申込が必要です。下記申込URLから必ずお一人ずつお申し込みください。視聴用URLの共有はご遠慮ください。

配信期間：令和5年3月29日（水）まで

配信内容：第1部 ロールモデルによるパネルディスカッション

講師：板谷 由里子 氏（エスペック株式会社 マネージャー）

高島 公美 氏（関西テレビ放送株式会社 局長）

東山 奈津子 氏（株式会社デイリー・インフォメーション関西 執行役員）

参加費：無料

申込み：下記URLからお申込みください。（3月27日（月）17時まで）

<https://lgpos.task-asp.net/cu/270008/ea/residents/procedures/apply/a4cbd01a-8f95-43a2-b320-15bbf9ff0bac/start>

詳細：大阪府ホームページ <https://www.pref.osaka.lg.jp/danjo/topic/index.html>

オンライン配信にかかる注意事項について記載しておりますのでご確認ください。

【広島県】広島市

企画展示の御案内 図書資料室企画展示「国際女性デー」

開催期間：令和5年2月15日（水）～3月19日（日）9：00～20：30

休館日：月曜日、祝日法に規定する休日

場所：ゆいぽーと4階 図書資料室

<https://www.yui-port.city.hiroshima.jp/?cn=100065>

【高知県】

女性の居場所づくり事業『ゆるりのしっぽ』

いま私たちの生活には不安や緊張、ストレスがあふれています。誰かとのコミュニケーションでうまく対処できなくて、自分に原因があると感じるときは、ココロが固くなっているかもしれません。そんな自分を慈しみ、ありのままの自分の気持ちをふんわり受けとめるための講座です。

日時：令和5年3月13日（月）14：00～15：00

場所：こうち男女共同参画センター「ソール」3階 研修室1、2

対象：女性

参加費：無料

申込：不要

<https://www.sole-kochi.or.jp/info/dtl.php?ID=1871>

【編集後記】

年次有給休暇の取得状況については、厚生労働省の令和4年「就労条件総合調査」によると、労働者1人あたりの平均取得日数は10.3日（前年調査10.1日）で、平均取得率は58.3%（同56.6%）となり、昭和59年以降過去最高でした。年次有給休暇は、「心身の疲労を回復しゆとりある生活を保障するために付与される休暇」であり、取得しやすい職場を目指すことで、モチベーションだけでなくパフォーマンスの向上、組織の活性化にもつながります。

また、オフの時間の体験が仕事のインスピレーションを生み出すことは少なくありません。

休暇取得については、厚生労働省が「休み方に関するマニュアル」(※)を作成しています。

取組の進め方ほか、事例なども載っていますので御活用ください。

※厚生労働省 「休み方に関するマニュアル」

<https://work-holiday.mhlw.go.jp/material/pdf/category1/0101006.pdf>

本メールは送信専用メールアドレスから配信されております。

このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

配信中止はこちらから

<https://nmg.cao.go.jp/cao007/unsubscribe.php>

配信先変更は上記により配信中止の後、こちらから新しいアドレスで登録

<https://nmg.cao.go.jp/cao007/subscribe.php>

バックナンバーはこちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0086.html>

内閣府「仕事と生活の調和」推進サイトはこちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/index.html>